

平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:大分県
 調査地点:大分川河口(大分市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	410	13	44
[1-1] モノクロロビフェニル類	6.9	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	47	3	10
[1-3] トリクロロビフェニル類	110	3	10
[1-4] テトラクロロビフェニル類	110	2	7
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	2.7	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	tr(0.12)	0.08	0.20
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	59	2	7
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	5.0	0.15	0.45
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	0.3	0.1	0.3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	12	0.3	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	0.26	0.08	0.21
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	0.19	0.07	0.19
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	58	2	7
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	1.8	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	0.53	0.09	0.22
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	0.8	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.07	0.18
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	16	0.4	1.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	2.1	0.1	0.3
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	4.4	0.3	0.9
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	tr(0.12)	0.09	0.24
[1-8] オクタクロロビフェニル類	3.3	0.1	0.3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.1	0.4
[1-10] デカクロロビフェニル	0.3	0.1	0.3
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	10	1.8	5.3
[7] クロルデン類	200	2.7	7.0
[7-1] cis-クロルデン	55	0.8	2.0
[7-2] trans-クロルデン	56	0.7	1.8
[7-3] オキシクロルデン	tr(1.2)	0.5	1.3
[7-4] cis-ノナクロル	30	0.3	0.7
[7-5] trans-ノナクロル	61	0.4	1.2
[11] HCH類	6.6	0.9	2.8
[11-1] α-HCH	tr(0.8)	0.5	1.5
[11-2] β-HCH	4.5	0.1	0.4
[11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	0.9	0.2	0.6
[11-4] δ-HCH	0.4	0.1	0.3
[17] ペンタクロロベンゼン	4.8	0.7	2.1
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。